

BB通信

9月号vol.20



×



新チーム始動、第3回フューチャーズリーグ開幕、関西秋季大会阪南支部予選、慌ただしく9月
が終わり、秋の香りが深まってきました。支部予選では、「堺ビッグボーイズ・南花台フューチャー
ズ」の2チームが出場、設立から2年、南花台フューチャーズは初勝利を収めました。部員が多い
堺ビッグボーイズの中で、「せめて、最上級生になった時にはベンチ入りさせてあげたい・試合出場
のチャンスを与えたい」このような思いから、南花台フューチャーズは設立されました。今回の初
勝利には先輩達の思いもたくさん詰まっています。残念ながら、両チームとも予選リーグ敗退とい
う結果に終わりましたが、新チームはまだまだ始まったばかり、日々の練習・試合の中で選手達
の成長を見守っていきましょう。

身体の使い方

コーチ 土井 幹大

身体は自分が思っているほど全てを上手く動かしているわけではありません。

今、選手はいろいろな体操系メニューに取り組んでいますが、特別力が必要なメニューほとんど
ありません。

その多くが力を入れるタイミングやバランスなど、身体を上手く使うために必要な能力を養って
います。

倒立前転などはイメージを体で表現することが難しく、はじめに恐怖心が勝ったり自分が思っ
ているほど足が上がっていなかったりします。

また、二つの動きを組み合わせたりすると頭のイメージに体がついてこず、転んでしまう選手を
多く見ます。

はじめはできなくて当然だと私は考えています。

なぜなら私もはじめはできない種目が多くあったからです。

いろいろな種目にチャレンジしていくことによって様々な体の動きの幅が出てきます。

それに伴い運動能力・運動神経もどんどん向上していきます。

できる、できない、は結果として大切なことかもしれませんがチャレンジし続けることが私は大
切だと思います。

今はできなくても明日はできるかもしれない、一年後はできるかもしれないでも諦めてチャレ
ンジを止めてしまうと明日になっても一年経ってもできることはないと思います。

できない選手は運動能力が低い選手だと思いません。挑戦しない選手が運動能力の低い選手だと
私は考えています。

頭でイメージしたことを体で表現することは非常に難しいことなので結果を求めず、チャレンジ
する姿勢を評価していきたいと考えています。

☆33期生

キャプテン・副キャプテン紹介

キャプテン 岡本 恭輔

この度、堺ビッグボーイズのキャプテンになりました。岡本恭輔です。

僕は、監督・コーチによく言われる「自分のことよりチームのこと」という言葉をチームのテーマにしたいと思います。

僕はまだまだ、キャプテンらしいことが全然できておらず、みんなには迷惑ばかりかけているけどこれからはしっかりとみんなを、まとめれるキャプテンになり、最後まで諦めずチーム一丸となり、試合に勝てるチームを作っていきたいと思います。

キャプテン 早瀬 颯大

堺ビッグボーイズ、キャプテンに選ばれました。早瀬颯太です。

僕は、このチームを切り替えができて、やるときはやるチームにしていきたいです。

そのためには、僕たち一人一人が、自覚を持って取り組み、間違っているところは注意ができるようなチームワークを発揮していきたいです。

これから、練習を頑張って、春・夏の予選で勝てるように頑張ります。

これからも、堺ビッグボーイズをよろしくお願いします。

副キャプテン 川上 伊吹

堺ビッグボーイズ副キャプテンの川上伊吹です。

僕はこのチームを厳守事項が守れて、活気のあるチームにしたいです。

特にグラウンド内は駆け足することを心掛けたいです。

グラウンド内を駆け足すると、練習時間が増えて、より良いチームになると思います。

そんなチームにするためにはまず、僕が率先して行動し、みんなを引っ張っていきたいと思います。

これから、頑張っていくのでよろしくお願いします。

副キャプテン 倉本 弦汰

堺ビッグボーイズ副キャプテンの倉本弦汰です。

堺ビッグボーイズは他のチームと比べて練習時間が短いので、ちょっとでも練習時間を長くしたいと思っています。

そうするには、厳守事項のグラウンド内は駆け足だったり、みんなで練習メニューの準備をしないとイケないと思います。

なので、キャプテン二人と副キャプテン三人で声をかけて頑張っていこうと思いますので、これからもよろしくお願いします。

副キャプテン 土山 翔生

堺ビッグボーイズ、新チーム副キャプテンに選ばれました。土山翔生です。

新チームでは、キャプテンが二人、副キャプテンが三人いるので、五人で力を合わせて楽しく、元気よく、勝てるチームを目指してやっていきたいと思っています。

このチームでの目標は、春・夏の予選を全て勝ち切って全国大会に出場することです。

このチームのために必死で頑張るので、一年間よろしくお願いします。